

# 令和9年度予算・組織定員要求について

令和8年8月  
人事院

## 01 令和9年度予算概算要求・要望額

- 令和9年度要求・要望額は、約4億7千2百万円(対前年度比+5.0%)の増

|        | R8予算額(百万円) | R9要求・要望額<br>(百万円) | 対前年度額(百万円) | 対前年度比(%) |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|
| 人事院予算額 | 9,452      | 9,924             | 472        | +5.0     |

注1:「対前年度額」は、予算額及び要求額を百万円単位で四捨五入しているため、差引きが予算額及び要求・要望額と合致しない。

注2:要求・要望額には「強く豊かな日本」投資枠である171百万円を含む。

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（1／7）

### 1. 実力本位で活躍できる公務

#### ■ 実力本位の人事制度の確立

- ・予算については、①指定職俸給表の適用を受ける職員の給与を総合的に検討するための資料を得るため、民間企業の役員報酬等を調査、②前回（令和3年度）の官民比較からの経過期間と、令和7年度の定年年齢62歳への引上げに伴い、62歳定年退職者が令和8年度に比較対象として出現することを踏まえ、令和9年度に退職手当水準に係る調査を実施
- ・定員については、①職務・職責を重視した新たな給与体系、定年の段階的な引上げを視野に入れた60歳前後の給与水準など、今後の制度改革に向けた企画・立案、②民間企業の給与制度・運用の調査研究等を行うための体制を要求

**予算** 8,836千円

■ 役員報酬調査 2,844千円

■ 民間企業年金調査 5,992千円

**定員** 給与局 給与第一課 勤務条件企画官 5級（課長補佐）【※時限延長】

**定員** 給与局 給与第一課 給与調査研究室 官民給与調査研究官 3級（係長）【※時限の新設】

### 2. 働きやすさと成長が両立する公務（1／4）

#### ■ 転勤に伴う経済的な負担の軽減等

- ・転勤に関する各種手当を再編・統合し、新たな転勤に関する総合的な手当の創設、転勤インセンティブに関する検討・研究を行うための官職を要求

**定員** 給与局 給与第三課 手当制度研究官 3級（係長）【※時限延長】

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（2／7）

### 2. 働きやすさと成長が両立する公務（2／4）

#### ■ 超過勤務の縮減

- ・各府省の実情に応じた実効的な縮減策を示す伴走支援を実施するための体制を要求

**定員** 職員福祉局 職員福祉課  
勤務時間調査・指導室 勤務環境改善支援推進官 5級（課長補佐）

**定員** 職員福祉局 職員福祉課  
勤務時間調査・指導室 勤務環境改善支援推進専門官 3級（係長）

#### ■ 各府省の健康管理体制の整備・充実支援

- ・予算については、こころの健康相談室の運営を外部に委託するとともに、職員の利便性の向上のため、人事院の運営する相談窓口を集約し、心身の健康についても相談できるワンストップの相談窓口を設置
- ・定員については、令和7年度に設置された課長補佐（企画班）の下に係長級を置き、ラインを形成するための官職を要求

**予算** 心と体の総合的な健康相談事業 20,134千円

**定員** 職員福祉局 職員福祉課 健康安全対策推進室 企画班 主査 3級（係長）【振替】

#### ■ ゼロ・ハラスメントの実現

- ・各府省におけるハラスメント対策の調査及び指導等を行うための体制を要求

**定員** 職員福祉局 職員福祉課 ハラスメント対策指導官 5級（課長補佐）【振替】

**定員** 職員福祉局 職員福祉課 ハラスメント対策指導専門官 3級（係長）

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（3／7）

### 2. 働きやすさと成長が両立する公務（3／4）

#### ■ 多様な成長機会を用意する成長できる職場の整備

- ・ 予算については、①各府省の課長級職員を海外の大学院の短期リーダー養成プログラムに派遣し、グローバルな視点に基づく判断力、人的ネットワーク、国際交渉力を強化、②スキル一覧を活用し、能力開発支援メニューの拡充・提供、職位・職種別のスキルマップを各府省に対して支援
- ・ 定員については、①人材マネジメントの強化に資する育成プログラムの調査研究、関係機関との調整等を支援、②国際人材の戦略的育成の支援、公務ブランディングの一環として留学の情報発信強化を行うための体制を要求

予算 37,272千円

■ 課長級短期海外大学院研修（リーダー養成） 11,417千円

■ スキルマップ作成を含む各府省能力開発支援事業 11,341千円

■ 初任行政研修の研修員数増加に伴うカリキュラムの適正な実施 14,514千円

定員 人材局 人材育成特別分析官（専門スタッフ職） 4級（審議官級）【振替】

定員 人材局 研修推進課 派遣研修室 研修企画官 5級（課長補佐）

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（4／7）

### 2.働きやすさと成長が両立する公務（4／4）

#### ■ 公平審査制度や苦情相談の充実

- ・複雑・高度化する事案への対応のため専門的な研究・分析を行い、迅速かつ終局的な解決に向けた事案審理業務を支援するための官職を要求
- ・苦情相談に関する情報管理、苦情相談の件数・内容等についての分析により、苦情相談に関する施策の改善等を行うための官職を要求

**定員** 公平審査局 調整課 事案審理分析官（専門スタッフ職） 3級（課長級）【振替】

**定員** 公平審査局 職員相談課 職員相談情報管理官 5級（課長補佐）

#### ■ デジタル・AI技術の進展を踏まえた人事管理等の促進

- ・予算については、現行のインターネット申込み、採点処理・合格発表等に係る電算処理業務システムをガバメントクラウドへ移行し、移行に伴うシステムの標準化により、新規業者の参入を促し、競争力強化により費用削減、システムの向上を期待
- ・定員については、①人事管理の高度化を強力に推進するため、令和8年度に設置された補佐級の下に係長級を置き、ラインを形成するための官職を要求、②インターネットによる受験申込みシステムのガバメントクラウドへの移行等に向けたPMOの体制強化のための官職を要求、③DXの推進に加え、生成AIを活用した業務改革（AX）を推進するための官職を要求

**予算** 148,469千円（デジタル庁から要求する政府情報システム予算）

**定員** 政策立案参事官G 人事管理高度化専門官 3級（係長）【別枠】

**定員** 情報管理室 情報システム調整官 5級（課長補佐）

**定員** 情報管理室 DX・AX推進官 5級（課長補佐）【振替】

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（5／7）

### 3. 誰もが挑戦できる開かれた公務

#### ■ 採用試験等の見直し

- ・ 予算については、①令和9年度の経験者採用試験における基礎能力試験へのC B T導入（民間W e bテストの活用）、②試験実施のため各府省に追加の職員派遣を依頼することが困難な状況にあるため、試験係官の一部を人材派遣事業者等の活用により確保し、各府省の負担を軽減、③試験日程の前倒しにより、研修と日程が重複する間は西ヶ原研修合同庁舎での試験が実施できないため、民間施設を借用
- ・ 定員については、①C B T方式の導入をはじめとした時代に即した新たな試験実施方法の検討、これに対応するための基準の見直しなど、試験業務に関する企画立案、②C B T方式の導入に伴う試験種目のアップデート③基礎能力試験以外の試験種目へのC B T方式の導入に向けた問題作成、試行試験の企画・実施を行うための体制を要求

予算

203,399千円

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| ■ 経験者採用試験第1次試験実施（C B T方式）に係る経費  | 142,612千円 |
| ■ 国家公務員採用試験第1次試験における試験係官の人材派遣事業 | 17,532千円  |
| ■ 一般職試験第2次試験の実施（実施に伴う民間施設の借上げ）  | 43,655千円  |

|    |                       |                  |
|----|-----------------------|------------------|
| 定員 | 人材局 試験課 試験実施企画調整専門官   | 5級（課長補佐）         |
| 定員 | 人材局 試験専門官室 試験開発官      | 5級（課長補佐）         |
| 定員 | 人材局 試験専門官室 C B T推進専門官 | 5級（課長補佐）【※時限の新設】 |
| 定員 | 人材局 試験専門官室 C B T推進専門官 | 3級（係長）【※時限の新設】   |

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（6／7）

### 4. 高い使命感とやりがいを持って働ける公務

#### ■ 「選ばれる」公務職場の実現 ～公務のブランディング～

- ・ 予算については、①優秀な人材の獲得に向けて、国家公務員志望者の関心に応える情報発信の強化、若手職員の活躍する姿や公務の魅力発信等の人材確保対策の一層の拡充、民間企業志望者が多く参加する民間就職支援会社主催のイベントに参加、早い段階から国家公務員のイメージ形成を働きかけるため、留学生や大学低学年・高校生などに対しても積極的に魅力を発信するなど取組を強化、②人事院職員向けにエンゲージメントサーベイを実施した上で、職員の働きがいや成長実感の阻害要因を把握し、キャリア支援や職場環境改善につなげることで、離職・休職の防止と人材定着を図る。さらに、その取組成果を各府省へ展開し、国家公務員全体の働きがい向上と持続的な人材確保・活用を目指す
- ・ 定員については、令和8年度に設置された補佐級の下に係長級を置き、ラインを形成するための官職を要求

予算 102,337千円

■ 魅力発信施策（新規学卒者、技術系人材、経験者向け） 70,245千円

■ 海外留学生向けの啓発活動の拡充 4,615千円

■ 職員のエンゲージメント向上による人材確保・定着推進事業 27,477千円

定員 人材局 企画課 人材確保対策室 ブランディング戦略推進官 3級(係長)

## 02 令和9年度予算・組織定員要求の主な内容（7／7）

### 5. 官房部局の組織・機能強化に向けた体制整備

#### ■ 政策統括・調整機能の更なる強化

- ・当面は総合政策課長が所掌する事務の一部を分担させることを念頭に、政策統括・調整機能の更なる強化のための官職を要求

**定員** 事務総局 参事官 8級（課長級）【振替】

#### ■ 各府省の情報集約、民間企業等の調査研究等の強化

- ・民間の人事労務の実情やそれを取り巻く情勢の把握、各局の調査結果や各府省に係る情報の集約・分析等を行うための体制を要求

**定員** 総合政策課 人事政策調査官 5級（課長補佐）・3級（係長）